

ふか井ちの井

卷之六



感性と似ているが、遺伝的に決まっている「気質」といわれるものがあること、その「気質」(気性)も学習によって、難しいが、少しは変えることができることを、前に述べました。遺伝的な気質も少しは変えることができるのですから、後天的な感性は学習によって育てることができるという事になります。しかし、感性も「臨界期」といって、ある年齢までに育てないと一生育たない分野もあるそうです。

人間の脳の中で、感性が育つ部分は大脳の中心部にある大脳辺縁系といわれる部分で、十八才位までは育つのだそうです。その年齢を過ぎれば、感性を育てることは困難なようです。人間の脳は何百万年にわたる生物の発生から進化の歴史とともに原始的な脳の部分の上に、進化した脳を建て増しする形で発達しました。脳の一一番底の部分は、生物に共通する呼吸や代謝など、生命を維持する基本にかかる働きをする部分です。この脳の上に、感情や心や性に

この大脳辺縁系の一番外側に進化した部分が新皮質といわれる、一番新しく発達した脳です。言語能力や論理的思考や数学的思考を支配する働きをします。学習と記憶をするため、知性が育つ部分です。人間が他の動物と違って進化したのは、この新皮質といわれる脳の部分が発達したからです。人間の中でも、この部分がより発達した人が、

頭が良いとか、I・Q（知能）が高いといわれています。これら重層して発達した脳の各部分は神経でつながって、お互い影響しあっています。

例えば、動物や人間が腐った食べ物を食べるか食べないかを考えてみます。腐った食べ物を見た時、まず感情を支配する脳の部分で、色や匂いを感じ、それが過去の経験上体に悪いと記憶して、いれば、その脳の部分と結ばれ、そして食べるなと命令するのです。臭いは不快だと感じると、腐っていると判断する脳の部分は異なった所で機能し、お互い連絡しあって食べるか食べないかを判断するのです。

経験がなかつたり、嗅覚がな

深の歴史余話

八社参り

此卷

深の歴史余話
三

太平洋戦争も初期のことを必勝祈願と出征する兵士の武運長久を祈つて、八社参りが盛んに行なわれた。

八社参りとは、この辺りにある久山田、吉和、向西、向東、久保、栗原、三成、木ノ庄東、木頃、深の各八幡宮の内八社へ参詣することである。

何故八社かというと、重宗の

祈
武、運長入
村田儀一
二十三才
昭和十九年一月
尾道市三軒家

ひで打ったあと

立年の秋祭りの準備中、八幡宮（千川神社）拝殿の鴨居から、八社参りの折奉納した「しやま」

集國藏書(6)農業、經濟類(1)

前。 現在までお巡りさんのお世話になつたのは四・五回だろうか。 いずれもスピードト違反。 四十キロのところを五十キロ余りで走つていたのだから言い訳や弁解の余地はない。 罰金はキッチンと全額お支払した。 昨年、淡路島を訪ねた。 バス三台を連ねての観光旅行。 平日だった。 本四連絡橋工事や、一般営業車がたくさん走つていた。 私達が乗つたバスが右折するのを、直進する車が右つてバスに道を譲つてくれ。

私も時には道を譲ることがある。 追い越してのランプの点滅は運転者の人柄が窺はれて心温まる思いがする。

車の運転と心

茶封筒

五

♥ 春 夏 秋 冬 ♥

梶谷マサヨ

- ・ふまれても根強く懲ぶ道草は花咲く春をきにいだきて
- ・終戦後幾歳月を過ぐるとも
- ・ウグイスの古をきゝつゝ
ひねもすに
草取ることの楽しさもあり
- 「問題の先き送り」といふことが最近よく話題になる。主な都合が悪いものがこの対象になると云ふようだ。眞似に安住してきた業界に多く、金儲けはその好例である。(マコスモスやひまわりを植えてお金を貰おう!)。こんなキヤッチフレーズ?の

政策が打ち出された。この二種がトモ補償の対象になつた。問題処理と問題解決のいずれかを選ぶとすれば、当然問題解決であるべきだろ。こそスモスを経えることで、当直なにがしかのお金は労せずして手に入る。が、何年か先には今日と同じ問題がまたわるだろ。一日本の基幹産業として戦後を風靡した石炭産業。世界のエネルギーの将来展望が掴めず無駄な財政投資を行なつた。石炭から他の業種に転換した企業が現在何社あるだろか? 一日本の製造業が対ドル80円の巨きに耐えた底力は、血のにじむ一悶題解決」手法を導入したことにあると思う。安易な助成や妥協は大計を誤る。日本のリーダ・カンパニーといわれた企業の運落は、日本農業の将来をどう絶好の教材ではなかろうか。

物でも食べてしまうのです。家庭や学校で一応の知識を学び、一応の知性を備えた子どもが、突如として「切れる」。その子どもには感情を司る脳の働きが不足しているか、欠けています。その結果をまる「一番重要なものが陥落だ」と言います。感性の不足や欠落のため理性が儀かなくなると「切れる」のです。

感性とは何か、いつどう育てるか、多くの人が色々な立場で説明しています。私は、「感性とは自分が自信を持つて、生人に優しくなる気持ちはだと考えております。その感性を育てるには、まず、美しい物を美しいと感じ、誰かことを喜いと感じる心を養うることだと思ひます。へへ

西原町内各種體行奉手走	
◆小学校(幼)	
▽就任式・始業式	六日
▽入学式	七日
▽離任式	八日
▽入園式	一〇日
▼参観日・P.T.A総会	一八日
△市大会	
○上級	
○中級	
○下級	
▽走	
○走	
▽定期総会	一二日
▽定期総会	一二日
▽定期総会	一九日
▼町内会連合会	二四日
△女会	
○義理会	三四日
△下	一〇日
△定期総会	一五日
▼親睦旅行	二六日
△音楽会	八日
△音楽会	二三日

10

わが「満蒙開拓青年義勇軍」の記(2)

藤川一



羅津から又、汽車に乗り替え
目的地の満州北安寧安訓練所
へ向かいました。満州國はとくに角広い。高い山
ではなく見渡す限りの大平原で、あちこちに小さな集落が点在し
ていました。汽車はどこまでも真っ直ぐに走った。汽車の上
を何時も走つて、やつと寧安に着きました。

訓練所は、軍隊と同じでした。
即ち、大隊一中隊一小隊で組織
されています。小隊は五十人く
らいで、これが三つ集まって中
隊になります。私たち義勇軍の西神中隊長も
横田小隊長も元学校の先生だつたときいて、少し不思議に思つ
たものです。

この訓練所の日課も、正式の
兵隊と同じような軍事演習をす
るのです。違いは、鉄砲ならぬ
木銃を使って。農業はわずかで、
馬力のあるトラックター(ドイツ製)
を使って、ジャガイモを作つたのを覚えておりま

した。深ではおそらく一番早く
満州國の免許証」ということ
で、我が國では運転できません
した。そこ、満州國は三千万人
の人口と五族(漢・漢・蒙・朝・日)
の集まりでできた国でした。そ
れに、ハルピンやチチハルのよ
うな大きな街には、革命の難を
のがれてきたシア人もいまし
た。彼等は商店人が多く、食べ
物(肉食)関係か若い人はやせ
んなど太っていました。

満州國は溥儀(清朝最後の宣
統帝)が皇帝でしたが、実際は
関東軍が握っていたようですが、
でもトップには満人の名がある
が、実際は日本人に操られて
いたようです。日本人は、ほんどの人が大
きな顔をして威張っていました。
寧安訓練所には一年余りいて、
そこから小隊はそれぞれの永住
地へ散つて行きました。私たち
は、更に北方の泥秋村へ入りました。

歩道 今年度着工へ

第一期工事として、小学校付
近から上組に向けて約六百米が
予定されています。

和田浩太郎(左)君が転校して来ました。いつしに頑張ろ。

係長者の方々の協力の結果
果です。皆さんと共々感謝した
いものです。

丁寧着工団体では、次第に工事説明会が別途もたらされる
定です。



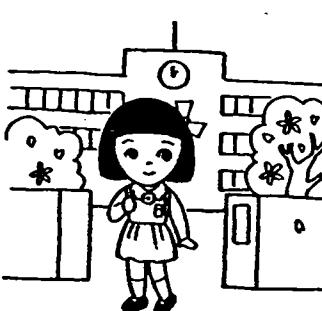
絵 船本輝

尾道浮士子

太郎谷バイパス完成と如水館
高校深町移転で、県道尾道三原
線を利用する車が増えました。
通学児童・園児や、地域住民の
安全確保ために県当局で計画さ
れた歩道が今年度十月頃着工予
定となりました。

No.	名前	学区
1	岩野志穂	上
2	馬越翔大	下
3	小川夏歩	中
4	河原光	下
5	追葉津美	下
6	砂田吉彦	上
7	中重雄太	下
8	畠中瑠璃子	中
9	林加奈子	上
10	平岡舞子	中
11	細井郁子	中
12	村井洋太	上
13	村上綏聰	中
14	渡辺弘	中
15		下
16		

入学・入園おめでとう



No.	名前	学区
1	井手上千春	上
2	岡谷百合菜	中
3	川上翔平	上
4	岸海甫	中
5	新谷真央	上
6	長島悠一	中
7	畠中真穂乃	中
8	藤原里紗	中
9	力武扶美子	中
10		